

京進スクールワン吉野町教室は レベルの高い子が 通う塾だと思 っていました！



それは違います… 今よりも高いレベルを 目指す子に育てる塾です！

塾長
長谷川 元彦

先日の保護者会のことです。とあるお母様から言われました。お知り合いに京進スクールワン吉野町教室をお勧めすると、「でも、京進スクールワン吉野町教室ってレベルの高い子が行く塾でしょう？」と言われたそうです。塾長としては嬉しい評価ですが、それは誤解です。大手塾のように入塾テストをして、成績優秀者だけを集めることもしていませんし、学力の高い子だけがついていける指導をしているわけでもありません。ただ、全ての塾生に「今よりも高いレベルを目指す指導」は徹底しています。なぜなら、私は全ての子どもの可能性を信じているからです。(今年度からリーチングを導入します：詳細裏面)

京進スクールワン吉野町教室は個別指導専門塾です。から、入塾基準は設けていません。ただ、私は魔術師ではないので、「どんな成績の子供でも大丈夫です」とは言えません。当塾の指導が最も効果的な生徒に通ってほしいと願っています。

塾は金槌(かなづち)のようなものです。小さな釘を打つ時は小さな金槌を使いますが、牧草畑に太い杭を打つ時には大きなハンマーを使うように、その目的によって使う道具を選びます。塾も、その目的に応じて選択しなければなりません。

例えば当塾は、予習中心の個別指導塾ですから、他の個別指導塾のように、「学校授業で分からないところだけを教えてほしい」と望んでいる生徒には不向きです。例えば当塾は、試験当日の早朝特訓など、辛い勉強を課しています。「のんびりと、ゆるい勉強をして過ごしたい」と望んでいる生徒には不向きです。例えば当塾は、全ての塾生に「極限の努力」を求めますから、「我が子の能力はこんなものだろう」と諦めているご家庭には不向きです。

だいたい我々大人は、子どもの能力(パワー)を見誤っています。当塾の生徒は皆、活き活きと嬉々としてまだ暗い早朝から塾に通ってきます。休日も塾に来て、何時間でも勉強しています。昨年の卒業生の母親は次のような感想を寄せてくれました。

「塾での勉強は凄いです。あんなに出来るものなのです。3学期は塾が家みたいでした」(卒業生 感想文より)

京進スクールワン吉野町教室は、自分の可能性を拓くために、どこまでも杭を打ち続ける生徒の強力なハンマーでありたい。そして、それを手にした瞬間、ふつふつと意欲が湧いてくる魔法のハンマーになりたい。それが、塾長である私の望みです。

京進スクールワン吉野町教室

塾長 長谷川 元彦

個別指導だから成績が上がる！教師：生徒＝1：2の本格的個別指導専門塾 お申し込み・お問い合わせはお気軽に

京進スクールワン吉野町教室

0120-37-5933

横浜市南区吉野町3-7-4 SICビル4F 地下鉄吉野町2番出口すぐ

(受付時間 午前10時～午後10時 塾長 長谷川元彦)